

2017年6月6日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の治安情報第35号

リオ市セントロ地区の観光名所で邦人被害の強盗致傷事件が発生

6月5日、リオ市セントロ地区の観光名所『セラロン階段』で邦人被害の強盗致傷事件が発生しています。

1 発生日時

6月5日（月）午前7時半頃

2 発生場所

リオ市セントロ地区『セラロン階段』

3 発生状況

邦人男性旅行者1名が、リオ市セントロ地区所在の観光名所『セラロン階段』において、同階段を所携のデジタルカメラで撮影していたところ、二人組の男（年齢20歳位、白人男性1名、褐色男性1名）に取り囲まれ、現金、旅券、クレジットカード等在中のウエストバッグ1個及びデジタルカメラ1台を強取されました。被害者が同バッグを盗られないように抵抗したところ、地面に押し倒されるなどの暴行を受け、頭部、手足等に擦過傷等の怪我を負っています。被疑者2名のうち1名は、拳銃様の物を所持していたとのことです。

4 留意事項

- (1) 常に周囲に気を配り、危険を感じたら安全な場所へ避難して下さい。
- (2) 外出する際には、華美な服装を避け、スマートフォンやカメラ等を使用する際には特段の注意を払って下さい（操作に夢中になり警戒心が弱まるとともに、標的とされ易い行動であることを自覚して下さい！）。
- (3) 万が一強盗に遭ってしまった場合、決して抵抗せず、素直に相手の要求に応じて下さい。
- (4) 本件は、周囲に人車の往来のある時間帯、状況で発生しています。周囲に人がいるからといって安心せず、周囲に対する警戒を怠らないで下さい。